

宮城県と岩手県のコラボ・スクール（放課後学校）の 運営資金として400万円を寄付

サッポロホールディングス（株）は、被災地である宮城県女川町と岩手県大槌町で開校している放課後学校「コラボ・スクール（注1）」（主催：認定 NPO 法人カタリバ）の運営資金として 400 万円を寄付しました。この支援は本年 9 月に東京で開催した「第 10 回 恵比寿麦酒祭り（注2）」におけるビール売上金相当額の一部を寄付するものです。

当社は就学環境が整わない子どもたちの一助となるべく、同校への支援を 2011 年から継続して行っており、今年で 8 年目を迎えます。

サッポログループは、今後も重点テーマとして 次世代育成 物産品の消費促進 情報発信の 3 点を掲げ東北復興に向け支援を継続していきます。

（注1）コラボ・スクールについて

認定 NPO 法人カタリバが運営する放課後学校。震災により失業した塾講師などを雇用し、教育委員会や学校など行政とも連携して活動を行っている。小学生から高校生までの学習指導や心のケアを行いながら、東北復興を担う人材の育成、そして未来のイノベータ 輩出を目指し取り組んでいる。地震による被害が特に激しかった宮城県女川町（住居倒壊率 82.6%）と岩手県大槌町（住居倒壊率 64.2%）の二つの地域で展開。

（注2）恵比寿麦酒祭りについて

恵比寿の地ならびにエビスビールを育んでくださった方々への感謝の気持ちとともに、日本のビール文化をより豊かなものにすることを目的に、2009 年から毎年 9 月に本社所在地である恵比寿ガーデンプレイスで開催しているビヤフェスティバル。2011 年から販売したビール売上金相当額を東北復興支援として寄付を継続しています。2016・2017 年は東日本大震災・熊本地震、2018 年は東日本大震災・熊本地震・西日本豪雨・北海道胆振東部地震の復興支援に活用しています。

記

1. 支援金額

400 万円

2. 寄付先

放課後学校「コラボ・スクール」女川向学館・大槌臨学舎（主催：認定 NPO 法人カタリバ）

3. 贈呈式

日 時：2018 年 12 月 4 日 16:30～17:00

場 所：コラボ・スクール「女川向学館」

宮城県牡鹿郡女川町浦宿浜字門前 4 女川第一小学校仮設住宅前校舎 1 階

出席者：女川町長

須田 善明様

女川町教育委員会教育長

村上 善司様

認定特定非営利活動法人カタリバ（コラボ・スクール）代表理事

今村 久美様

サッポロホールディングス（株）代表取締役会長

上條 努

以上